伴東小学校 第6学年社会科 シラバス

目 標

- (1) 国家・社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産について興味・関心と理解を深めるようにするとともに、我が国の歴史や伝統を 大切にし、国を愛する心情を育てるようにする。
- (2)日常生活における政治の働きと我が国の政治の考え方及び我が国と関系の深い国の生活や国際社会における我が国の役割を理解できるようにし、平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていくことが大切であることを自覚できるようにする。
- (3) 社会的事象を具体的に調査するとともに、地図や地球儀、年表などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、社会的事象の意味をより広い視野から考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにする。

6年生ではこんな学習をします。

月	学 習 内 容	時数	学 習 の ね ら い
4	1. 日本の歴史	72	●我が国の歴史には、どのようなできごとがあり、どのような人物の働きがあったのかわかる。
	◎歴史博物館へ行ってみよう	1	
	(1)縄文のむらから古墳のくにへ	8	●米づくりによって、世の中の様子はどのように変わっていったのか読みとる。
5	(2) 天皇中心の国づくり	9	●聖徳太子の新しい国づくりは、だれが、どのように受けついでいったのか考える。
	(3) 武士の世の中へ	6	●武士は、どのようにして勢力をのばし、どのような政治を行っていったのかわかる。
	(4) 今に伝わる室町文化	4	●京都に幕府が置かれたころの文化はどのようなものだったのか考える。
	(5) 戦国の世から江戸の世へ	10	●戦国の世は、だれが、どのようにしておさめていったのか読みとる。
6	(6) 江戸の文化と新しい学問	6	●このころの社会はどんな様子で、新しい文化や学問をつくりあげた人々は、どんな活やくをしたの
			か考える。
	(7)明治の国づくりを進めた人々	7	●明治維新では、どのような人たちが、どのような願いや思いで、国のしくみや社会を変えていった
7			のか読みとる。
	(8)世界に歩み出した日本	7	●日本の産業が発展する背景には、どのようなことがあったのでしょうか。また、世界の国々との関
9			係はとの関係はどのように変わっていったのかがわかる。
	(9) 長く続いた戦争と人々のくらし	7	●日本がいくつもの国と戦った戦争は、どのような戦争だったのか。また、そのころの人々はどのよ
	わたしたちの生活と政治		うな生活をしていたのか読みとる。
10	(10)新しい日本、平和な日本へ	6	●戦争が終わってから、どのようなことがあり、日本はどのように変わっていったのか考える。
	2. わたしたちの生活と政治	16	●わたしたちのくらしと政治とは、どのように結びついているのか。身のまわりのことから考える。
11	◎まちでくらす人たち	1	
	(1) わたしたちの願いを実現する政治	9	●わたしたちの願いは、政治の働きによって、どのように実現されているのか読みとる。
12	(2) わたしたちのくらしと日本国憲法	5	●わたしたちの豊かなくらしを実現するために、日本国憲法はどのような働きをしているのかがわか
			
1	◎学習のまとめ	1	●既習の「ことば」を有効に活用してニュースや新聞を探させたり、考えたことを表現させたりする
2	3. 世界の中の日本	17	●わたしたちはどのようにして、世界の人々とともに生き、平和な社会を築いていけばよいのか読み
3	◎人類共通の願い	1	ර් ඛ
	(1)日本とつながりの深い国々	6	●日本とつながりの深い国の人々は、どのような生活をしているのかわかる。
	(2)世界の未来と日本の役割	8	●日本の人々は、世界の人々と協力して、どのような活動をしているのか読みとる。
	◎学習のまとめ	2	●日本とつながりの深い国々の生活の様子について表に表現する。

ねらいに到達しているかどうか主に次の観点と方法で評価します。

社会的事象への関心・意欲・態度

授業での態度や発言,活動に取り組む様子,提出物やノート,プリントの記述などから評価します。

社会的な思考・表現

テストや発表の内容、ノートやプリントの記述内容などから評価します。

観察・資料活用の技能

テストやノート,プリント,各種資料を使っての様子から評価します。

社会的現象についての知識・理解

テストやプリントなどの内容から評価します。